

5

2024
第82号

ふれあいネットワーク

そよかぜ

今回の表紙は、埼玉県にある立教新座中学校の生徒さんが作成した「JR 森駅」のジオラマ（立体模型）を掲載しました。※現在、森町公民館ロビーに展示中です。

「ひとりの不幸も見逃さない社会」をめざして



森町社会福祉協議会

この広報紙「そよかぜ」は赤い羽根共同募金の助成で発行されています

森町社会福祉協議会 令和6年度事業計画

3月21日、森町社会福祉協議会理事会、3月28日、評議員会が書面審査により開催され、新年度の事業計画・予算について承認されましたので概略をもって報告いたします。

■基本方針

約4年間続いた新型コロナウイルス感染症の影響により、感染対策を意識した生活様式が定着し、私たちの日常は大きく変化いたしました。また、少子化による人口減少、高齢化による介護人材の担い手不足、生活困窮をもたらす貧困の連鎖や虐待、引きこもりによる社会的孤立など地域とのつながりの希薄化等がこれまでも問題化されておりましたが、より一層、加速の一途をたどっております。

こうした状況下、社協事業におきましては、昨年5月8日に新型コロナウイルス感染症の法令上の取扱いが5類に移行したことに伴い、介護予防や生きがいづくりとして、町民の皆さまにご理解ご協力いただいております「ふれあいサロン」について、約4年ぶりに昨年5月23日より活動再開することが出来ました。また毎週金曜日開催の「ミニミニサロン」は、令和4年6月より感染予防対策を講じた上で計画通りの実施が出来ましたことから、今年度も引き続き事業継続をまいります。

コロナ禍の影響により生活状況が改善されず「緊急小口資金・総合支援資金特例貸付」の返済が困難な状況な方等の生活困窮者への相談対応については、償還事務対応について迅速かつ丁寧に行うことや、必要に応じて「森町社会福祉協議会フードバンク活動事業」等を活用した総合相談支援対応を、職員一丸となって取り組んでおります。

新規事業としましては、高齢者に対する軽度な生活援助や見守りを兼ねた相談・話し相手のボランティアを行う「生活支援サポーター事業」について、令和6年度より本格実施されることから、行政と連携し運営をまいります。また昨年同様「法人後見事業」への取り組みに向けた準備を進めてまいります。

今後とも当町社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核団体として、これまで以上に行政とのパートナーシップを強化するとともに、地域住民の主体的参加により地域において充実した生活ができるよう「地域包括ケアシステム」の構築に積極的に参画することや、大規模な自然災害の発生時に備え、支援活動の円滑な実施に向けた災害ボランティア現地対策本部の組織整備に取り組むなど、「ひとりの不幸も見逃さない社会」を目指して、町民一人ひとりに寄り添った福祉活動に努めてまいります。

■事業計画

1. 地域福祉活動の推進

①小地域ネットワーク活動事業の推進

高齢者・障がい者世帯の見守り活動や援助活動はもちろん、地域住民の交流、支え合い活動など幅広い福祉活動に援助いたします。前年度納めた社協一般会費の40%を地域福祉活動費として町内会へ助成します。

②住民への啓蒙

社会福祉活動について広報紙『そよかぜ』を年4回全戸配布します。また、地域の福祉活動を取り上げ、親しみある広報紙作成に努めます。

③共同募金事業の推進と団体の育成

地域福祉推進のための共同募金事業の理解を深め、広く住民の協働と活動奉仕員の拡充に努め、事業の推進に努めます。

④ボランティア活動の普及と育成

地域におけるボランティアの需要が多様化する中で、ボランティア団体の育成と各方面におけるボランティアの発掘と活動要請に努めます。また、行政と連携し高齢者に対する生活支援や軽度な介護ボランティアを行う「生活支援サポーター事業」実施を通じ、「地域包括ケアシステムの構築」にむけて取り組んでまいります。

⑤災害ボランティアセンターの組織整備

当町にて大規模災害が発生した場合に、各地から災害復旧支援のため、駆け付けることが予想されるボランティアに対してスムーズな受け入れと被災者の立場に立った活動を行うために、行政と連携し災害ボランティアセンターの組織体制整備に取り組みます。

⑥森町ボランティアセンターの推進

ボランティア活動を推進するための活動拠点として各種ボランティア団体の育成、相談、連絡調整、情報の提供を行います。

⑦相談事業の推進

総合相談窓口の常設。内容に応じた関係機関との連携をします。

⑧森町社会福祉協議会フードバンク活動事業の推進

4年度より、緊急性を要する一時的な生活上の困難に直面している世帯に対し、地域において自立した生活が送れるよう総合相談支援及び無償での食材等提供による支援であります「森町社会福祉協議会フードバンク活動事業」を実施いたします。利用希望者は、相談内容に応じて、1回1人につき7日分相当の米・保存食等が提供されます（支援期間は、最長1か月間を目途といたします）。

⑨高齢者福祉・心身障がい者対策と団体との連携

地域住民の高齢者、心身障がい者（児）に対する理解を深め、老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会への事務局業務を通じて協力援助に努めます。また、精神保健福祉対策として支援団体との連携協力を促進します。

2. 「ふれあいサロン」と「ミニミニサロン」の推進

高齢者や障がい者の生きがいづくりや社会参加、健康づくり、閉じこもり防止を目的に、「ふれあいサロン」を毎月1回、さくら体操・ふまねっと教室を実施する「ミニミニサロン」を毎週金曜日に開催いたします。また、地域間交流促進のため「出前サロン」の取り組みも推進することや、地域単位でのサロン活動への協力支援に努めます。

3. 生活福祉資金等の利用促進と援助

低所得世帯、障がい者、高齢者等生活問題の解決のため、生活福祉資金や愛情銀行の利用を促すことや、必要に応じ生活困窮者自立支援事業制度を活用した支援を実施します。また、公益的取り組みとして「生活困窮者等に対する安心サポート事業」へ参画し、制度の狭間にある生活困窮者の自立支援に努めます。

4. 日常生活自立支援事業の推進と法人後見事業実施への準備

日常生活自立支援事業は、高齢や障がいにより日常生活を送る上での判断に不安のある方を対象に、生活費の管理、書類等の預かりなどを定期的に行う福祉サービスです。町内には潜在的に多数の利用希望者がいることが予想されることより関係機関とも協力し、一人でも多くの方にサービスが提供されるよう円滑な事業運営に努めます。

また、当町社会福祉協議会が、成年後見人または保佐人等となり、ご親族等が個人で成年後見人等に就任した場合と同様に、判断能力が不十分な方の保護・支援を行うものであります「法人後見事業」の実施に向けて昨年度より準備をすすめております。

5. 心身障がい者のつどい「ふれあいの森」交流事業

「ふれあいの森」交流事業は、今年度で8回目となり心身障がい者等の6団体（約100名）の方々交流と親睦を深める集いであり、障がい者の理解と地域で互いに助け合い、支え合っていくことを目的とする交流事業であります。今年度も行政機関や福祉団体の協力を得ながら開催運営に努めます。

6. 灯籠設置事業

町民の方がお亡くなりになった際、町内の葬儀社3社【(有)伊端造花店・(有)松閣園・(有)ひらた葬祭社】のご協力・ご厚意により、葬儀に灯籠をお供えします。

7. 小型除雪機・福祉車両（軽トラック）の貸出事業の推進・福祉用具の無料貸出

作業困難な方への除雪ボランティアを実施する際の小型除雪機、町内会・各種団体等での行事等に活用できる軽四トラックの貸出事業を推進します（ただし、小型除雪機はボランティア保険料・燃料費は使用者負担、軽四トラックは燃料費は使用者負担といたします）。町内会や老人クラブの各種団体等に、車イスやレクリエーション用具等を無料貸出します。

令和6年度 森町社会福祉協議会収支予算

拠点区分：法人運営

(単位：千円)

科 目		予算額
事業活動による収支		
収 入	会費収入	6,000
	寄附金収入	2
	経常経費補助金収入	22,112
	受託金収入	2,979
	貸付事業収入	1,300
	受取利息配当金収入	2
	その他の収入	252
	事業活動収入計①	32,647
支 出	人件費支出	22,489
	事業費支出	1,042
	事務費支出	4,181
	貸付事業等支出	1,300
	共同募金配分金事業費	5,343
	助成金支出	80
	負担金支出	150
	事業活動支出計②	34,585
事業活動資金収支差額③=①-②	△1,938	

科 目		予算額
施設整備等による収支		
収入	施設整備等収入計④	0
支出	施設整備等支出計⑤	0
施設整備等資金収支差額⑥=④-⑤		0
その他の活動による収支		
収 入	積立資産取崩収入	1,139
	その他の活動による収入	1
	その他の活動収入計⑦	1,140
支 出	積立資産支出	502
	その他の活動支出計⑧	502
その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧		638
予備費⑩		100
当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩		△1,400
前期末支払資金残高⑫		1,400
当期末支払資金残高⑪+⑫		0

赤い羽根共同募金

じぶんの まちを 良くするしくみ

共同募金は森町の福祉活動を支えています



令和5年度赤い羽根共同募金の総額

2,986,265円



赤い羽根共同募金は次のように助成されます。

全国・全道の広域な福祉に活用 **666,000円**

・災害等準備金（被災した地域へ）など

地元の福祉に活用 **2,320,265円**

・福祉団体及び地域福祉活動

【町内団体等への助成】

町内会活動（小地域ネットワーク事業）、森町ボランティアの会、森町日赤奉仕団、森町更生保護女性会、港町なかよし会、虹の会、森町ボランティア連絡協議会、森町老人クラブ連合会、森町介護福祉施設連絡協議会、森町手をつなぐ育成会、森町認知症の人と共に歩む会、森町青葉母子寡婦会、チェリーサークル、サポーターさくら、さくら会、ane妻サークル、傾聴ボランティアひまわり、森高等学校、砂原中学校、森中学校、さわら小学校、森小学校、鷺ノ木小学校、ふれあいサロン運営、ボランティアセンター、ボランティア保険助成、ボランティア研修、広報紙「そよかぜ」、フードバンク事業へ助成（敬称略・順不同）

【募金の内訳】

- ・戸別募金 ……………1,964,117円
- ・企業募金 ……………696,086円
- ・学校募金 ……………74,090円
- ・街頭募金 ……………55,480円
- ・興行募金……………2,920円
- ・募金箱協力店 ……………150,685円
- ・個人大口・篤志募金 ……………42,887円

令和5年度 赤い羽根募金箱協力店・事業所・学校

グリーンピア大沼
 ちゃっぷ林館
 レストランケルン
 フォーレスト
 道の駅 YOU・遊・もり
 あったかさわらパークゴルフ場
 ㈱ツルハドラッグ 森店
 ㈲兄弟共友自動車整備
 JA新函館農業協同組合森宮農センター
 駒ヶ岳茶房

チロルの森
 スーパーとうかい砂原店
 向歯科診療所森クリニック
 鎌田医院
 森漁業協同組合購買店舗
 就労支援センターWORKハウス
 森警察署
 つど〜る・プラザ・さわら
 新都市砂原病院
 森町役場

森町役場砂原支所
 東日本宇佐美㈱森バイパス給油所
 ㈱キタセキ駒ヶ岳給油所
 森高等学校
 森中学校
 砂原中学校
 さわら小学校
 森小学校
 駒ヶ岳小学校
 尾白内小学校

鷺ノ木小学校
 （順不同・敬称略）

企業募金は、89件の事業所から796,068円のご協力をいただきました。

社会福祉法人 青雲の森
 カネカ北海道スチロール(株)森工場
 JA新函館農業協同組合森営農センター
 森ライオンズクラブ
 (一社)森青年会議所
 森ロータリークラブ
 森商工会議所
 (有)兄弟共友自動車整備
 (有)ダイカスモーク
 (株)マルモフーズ
 (有)ガレージサンディ
 小樽珍味(株)
 セブンイレブン渡島森本町店
 森医交会
 澁谷漁業
 もりまのパンやさん たむら
 いなみ食品工業(株)
 龍光寺
 工藤建設(株)
 Primeヘアースタylistサロン
 ビジネスホテルフレスコ
 (有)マルイゲタ
 株式会社アンサー
 野村設備工業(株)
 (有)コーリュウ森営業所
 (有)松田龍雲堂

(有)マルミ吉田商店
 (株)ヤマイチ佐々木精肉畜産みゆき廉売
 堀尾クリーニング店
 ダスキン あべ店
 星組渡辺土建株式会社
 (株)佐藤エネルギー
 江尻運送(株)
 森清掃(株)
 カネヨ木村水産(株)
 (株)ハルキ
 名北ミート株式会社
 道南化成工業株式会社
 北海道道南畜産事業協同組合
 道南福祉ねっと
 日本クリーンファーム(株)道南事業所道南農場
 (株)皆口組
 森自動車学校
 (株)森ハイヤー
 (有)日興ハイヤー
 プラザ武蔵
 ラメール森〈豊生園〉
 あんずケア(株)
 道南森ロイヤルケアセンター
 北海道ニチモウ(株)
 丸協石油(株)
 森町建設協会

(株)イワシマ
 函館歯科医師会森部会
 (株)P & Sいわた
 (株)河野組
 森漁業協同組合
 森水産加工業協同組合
 (有)広工業
 渡島国際交流事業協同組合
 (株)メリーライフ
 スーパーとうかい砂原店
 (有)ひらた葬祭社
 (有)丸大 大須賀商店
 (有)茅部清掃
 砂原漁業協同組合
 (有)ひらた商店
 (株)北水澤田
 (株)マルハニチロ北日本森工場
 (株)ニチレイフーズ森工場
 (株)マルマス
 (株)角野水産
 カネキチ澤田水産(株)
 (有)ダキヤマニシ西村商店
 (有)さわら管財交通
 (株)小泉水産
 (有)カネヤマ松浦水産
 (社)福さわら福祉会シャリテさわら

(有)関商会
 (有)三輪商会
 (株)ワイエスフーズ
 (株)西村鉄建工業
 ヤマイチ水産(株)
 (株)丸太水産
 (株)上田商会
 丹波工業
 (株)丸魚岩本水産
 医療法人雄心会新都市砂原病院
 (有)内浦自工

(順不同・敬称略)



森高等学校



森中学校



砂原中学校



鷺ノ木小学校



駒ヶ岳小学校



尾白内小学校



森小学校



さわら小学校





赤い羽根共同募金にご協力いただきました各町内会の皆さま、募金ボランティアの皆さま、ありがとうございました。

〈令和5年度 赤い羽根共同募金地域〈戸別〉集計表〉

区分	金額	区分	金額	区分	金額	区分	金額
赤井川	45,000	森川町(2区・5区一部)	133,500	石倉町(東)	7,450	場中第2	121,800
駒ヶ岳(焼山)A	8,000	森川町(3区)	60,250	石倉町(西)	4,500	小石崎	10,000
駒ヶ岳(焼山)B	12,000	森川町(4区・5区一部)	94,910	濁川	84,500	押出	16,600
駒ヶ岳(逆川)	24,000	御幸清澄	60,000	二ツ山	9,800	合計	
駒ヶ岳(西山)	19,500	本町(東)	15,000	沼尻	19,800	2,237世帯	
駒ヶ岳(中新道)	14,000	本町(西)	20,000	彦瀧第1	34,700	1,964,117円	
駒ヶ岳(東山)	16,191	上台町(1)	11,130	彦瀧第2	21,600		
尾白内	70,000	上台町(2)	38,486	彦瀧第3	28,000		
港町	45,000	上台町(3)	44,600	会所町第1	20,000		
白川	12,000	みどりヶ丘	60,000	四軒町	45,000		
姫川	24,000	鳥崎町	150,000	砂原2丁目	61,200		
常盤町	120,000	富士見町	60,000	砂原中央	51,180		
新川町(甲)	24,000	鷲ノ木町	21,500	度杭崎第1	54,200		
新川町(乙)	49,920	蛭谷町	25,000	さわやか	57,100		
森川町(1区)	10,800	本茅部町	10,000	場中第1	17,900		



常盤町ときわ会 ～室内スポーツ大会～

令和6年2月13日、老人クラブ常盤町ときわ会の室内スポーツ大会が開催されました。当日は、同じく老人クラブ東森長寿会役員を講師としてお招きし、室内スポーツ「ボッチャ」を楽しみました。競技後は、食事会も行い、盛会な大会となりました。



赤井川GRC ～キムチ作り～

令和5年12月22日、赤井川町内会のGRC部（老人クラブ）では「キムチ作り」体験会を開催し、とても美味しく作ることが出来ました。



依頼会員募集中!!

日常生活のなかでの困りごとはないですか？



生活の手助けをしてほしい人とお手伝いできる人が会員登録を行い地域での生活をサポートする仕組みです。

Q1 生活支援をご利用できる方

- A1
- ① 一人暮らしの高齢者
 - ② 高齢者世帯

Q2 どのようなことを支援してもらえるの？

- A2
- ① 掃除、洗濯、ゴミ出しなど、おおむね30分以内で終了する簡易な生活援助。
 - ② 見守りを兼ねた相談・話し相手

困りごとの詳細を依頼時に職員がお伺いします。すべてに対応できない場合がございますので、ご了承ください。

Q3 依頼料はかかるの？

A3 無料で行っています。

お問い合わせ先 森町生活支援サポートセンター

森町社会福祉協議会
住所：森町字御幸町3番地2
電話：01374-3-2280

森町地域包括支援センター
住所：森町字御幸町144番地1
電話：01374-3-2322

地域福祉活動の紹介

小地域ネットワーク

【常盤町町内会】

▶令和6年3月16日（土）、対象者72名の方へ、ぼたもち3個入・お吸いものにお便りを添えて、声かけ・安否確認をしました。



【上台町内会】

▶令和5年11月28日、「ふれあいの集い」として保健師さんに来て頂き、血圧測定後、移転後の森幼稚園を訪問しました。子供達のお遊戯や歌、劇を見せて頂き、沢山の元気を貰いました。12月12日にも「ふれあいの集い」を行い、血圧測定後、クリスマスカード作りやゲームをして、楽しい時間を過ごす事が出来ました。



▶令和5年12月10日、53名の対象者の方に、助六寿司にお手紙を添えてお届けしました。



【森川町内会】

▶令和6年3月16日、100名の方に、ぼた餅とお茶セットを配食いたしました。



【御幸清澄町内会】

▶令和6年3月17日、42名の方に、ぼた餅とお茶セットを配食し、森警察署員と共に特殊詐欺防止の声掛け訪問をしました。



【赤井川町内会】

▶令和6年2月19日、赤井川町内会の福祉部とGRC部による「冬のレクリエーション大会」が開催されました。当日は、グラウンドゴルフ大会と食事会（成績発表含む）が行われ、大変な盛り上がりとなりました。



経済的な理由で生活に困っている方へ、自立に向けた相談を行い食料品等を提供します。

フードバンク活動事業を実施しております!!

森町社会福祉協議会では、令和4年4月より生活困窮者に対する「フードバンク活動事業」による支援に取り組んでいます。

◆ 事業の内容

フードバンク活動事業は、経済的な理由で一時的に生活が困窮した世帯に、自立した生活が送れるよう相談による支援を行い、食料品等は無償で提供する事により地域における困りごとを地域全体で支え合う活動です。

(消費期限が近付いた食料品等は、町内の福祉関係事業所等に提供する場合がございます。)

※生活保護受給中の方は、ご利用できません。(申請中の方を除きます。)

◇フードバンク活動事業 利用者の状況 (令和5年12~令和6年3月) 3件

◇フードバンク活動事業へ寄付受付の状況 (令和6年3月現在)

寄 付 者	種 類 / 食 料 品 等
匿名 様 (個人)	食 品 / お米・調味料
〃	現 金
〃	食 品 / 缶詰・そうめん ほか
〃	現 金
〃	食 品 / お米
〃	食 品 / お米
〃	現 金
〃	現 金
計 8 件	



森町社会福祉協議会では、団体・個人から消費期限が間近に迫った食品や未使用日用品等の寄贈があった場合に生活困窮者や高齢者福祉施設、児童福祉施設などへの配付により福祉的支援活動を行っております。(前号から3月末日まで)



令和6年2月26日 御幸・清澄老人クラブ 幸清会の役員の方々から、手縫い雑巾が森社協伊藤会長へ手渡されました。

寄贈者	寄贈品	配付先
匿名 様	バランス栄養食品	児童発達支援センター (2カ所)
匿名 様	バランス栄養食品	学童保育施設 (2カ所)
匿名 様	介護用品	高齢者福祉施設 (1カ所)
御幸・清澄老人クラブ 幸清会 様	手縫い雑巾	高齢者福祉施設 (2カ所)
株式会社 P&Sいわた	救急絆創膏	児童福祉施設 (7カ所)

善意のご寄付 ありがとうございます

前号から令和6年3月31日分までを掲載しています。

- 常盤町老人クラブときわ会 様 13,000円
- 匿名 様 100,000円
- 匿名 様 10,000円
- レストラン ケルン 久保田一佳 様 30,000円
- 北海道遊技事業協同組合 様 10,000円
- 匿名 様 23,100円

福祉用具無料貸出のご案内

社会福祉協議会で保有する車いす・レクリエーション用具、プロジェクター、軽トラなど無料貸出しております。町内会行事やサークル活動にご利用ください。

その他、いろいろありますのでお問い合わせください。社協職員が指導いたします。



灯籠事業

町民の方がお亡くなりになった際に、町内の葬儀社(3社)のご厚意により社協の灯籠を供えさせていただいております。※地域福祉の推進は、住民参加が基本と考えられることから、現在社協では住民会員制を設け活動へのご協力をいただいております。このことから会員の方が亡くなられた際にはご冥福をお祈りし、各葬儀社さまのご協力のもと灯籠事業を実施しています。



【灯籠事業協賛葬儀社】

- (有)伊端造花店 (2-2374)
- (有)松閣園 (2-2827)
- (有)ひらた葬祭社 (8-2047)

俳句「四十雀俳句会」

※興味のある方は、一緒に俳句を楽しみませんか。
お問い合わせは 2-2421 坂本俊男まで

年かさね 靴につきそう すべり止め
横山みどり

夢かけて 帆立の耳吊り 春の海
坂本俊男

～ フラワーサロン森に加入して一緒にボランティア活動しませんか?～

フラワーサロン森では、会員18名で「気軽に・無理なく・楽しい」をモットーに森町社会福祉協議会が主催する事業「ふれあいサロン」へボランティア活動を行っております。見学も出来ますので、興味のある方はご連絡ください! (事務局) 森町社協 TEL 3-2280

【編集・発行】社会福祉法人 森町社会福祉協議会
〒049-2326 茅部郡森町字御幸町3-2
電話: 01374-3-2280 FAX: 01374-3-2281
【印刷】株式会社 P&Sいわた
〒049-2313 茅部郡森町字森川町182
電話: 01374-2-2355 FAX: 01374-2-6344

心配ごと相談所

日常生活の悩みや心配ごとについて相談員が応じ助言いたします。相談内容によっては専門機関へのご紹介もいたしますので、お気軽にご相談ください。